

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「遠い日に」

佐々木博光（青森県）

子どもの頃
ふとんの中で
遠く、夜汽車の
音を聞いた

銀河鉄道に乗りたいたと
少し本気で思っていた
かたい片道切符を握りしめて
銀河の向こうへ

今この列車に飛び乗ると
そこに運んでくれそうなの
そんな錯覚に囚われる

January

津軽鉄道 嘉瀬・金木間

2025 年 1 月

日 月 火 水 木 金 土

29	30	31	1 元旦	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「六花」 恵良雅之（東京都）

君が帰って来る雪の中
 かは一人ぼんやりと
 会いたる葉を探して
 そなたは待たせて
 この空は埋められるの
 白い月をみれば、だ
 りか

君が帰って来る光とも
 へッドライトの光とも
 胸の鼓動は高まって
 久しぶりは変わらな
 私のおままで笑える
 ありはままで笑える
 やがて緩やかに
 スッテ緩やかに
 はかみながら
 今日か冷みね言
 まる日はか冷み
 魔えなね言
 法みるね言
 たいな声
 色で

JR大湊線 陸奥横浜駅

February

2025 年 2 月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11 建国記念の日	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	1
2	3	4	5	6	7	8

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「冬の旅路」 川上 譲 (北海道)

カタンコトンカタンコトン
 朝焼けの中列車が走り去る
 白い雪煙を上げながら
 一人無人のホームで見送ると
 何故か心が満たされる

『思い切つて旅に出てよかったな』
 心の中でそう呟くと
 冬のオホーツクの海が迎えてくれた



JR釧網本線

March

2025 年 3 月

日	月	火	水	木	金	土
23 天皇誕生日	24 振替休日	25	26	27	28	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20 春分の日	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5



2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & FORUM JAPAN 2024



「いつもと同じ」
山田シェイク美乃偉 (千葉県)
どうやら今日も朝が来た
眠たい目をこすって
いつもと同じ一日が始まる
いつもと同じ駅に向かって
いつもと同じ電車に乗って
今日はどこへ行こう
もちろんいつもと同じ
みんなみんないつもと同じなのに
今だけは違う
この季節だけは、違う
あなたが私の前に現れるのは
ほんの短い間だけ
何度あなたが去っていつても
それでも
またあなたが来る季節を待っているから
笑顔でさよならを言えます
桜
また春に会いましょう

JR中央線 飯田橋駅

April

2025 年 4 月

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29 昭和の日	30	1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「菜の花の思い出」 田中 隆（大阪府）
 大好きなおばあちゃんの菜の花畑で
 今日もたくさん、お手を振ったよ！
 電車に乗ってる人たちも、
 お手を振ってくれるかなあ。
 赤い電車、青い電車、白い電車、
 いっぱい来たけど、やっぱりこの
 赤い電車が一番好き。
 いつか乗ってみたいなあ。
 大好きなおばあちゃんと。
 赤い電車に乗って
 遠くの町まで行ってみたいなあ。

近畿日本鉄道 大阪線 三本松・赤目口間

May

2025 年 5 月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29 昭和の日	30	1	2	3 憲法記念日
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「波音と鉄路のシンフォニー」
成田美香（東京都）

高台の窓から遠くに広がる青
太平洋の波が静かに揺れる
一編の列車が静かに進む道
手にしたビルの音が奏でている
贅沢な時間の音を奏でている

遠くから聞こえるはずのない波音が
胸の奥で優しくささやく
その音に溶けていた消えていく

海と鉄路が織りなす調和もれていく
その中に小さな自分も埋もれていく
この風景に包まれている

時を忘れ心が満ちていく

June

土佐くろしお鉄道 阿佐線 西分・夜須間

2025 年 6 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「映る」河内 優 (愛知県)

最後の夏
雲行き怪しげな空の下
ヒュンヒュンヒュン
風を切つて走る音が近づいてくる

姿は見えずとも音は聞こえ
君は突然現れた
ヒュインヒュインと現れた
黄色い姿が現れた

一瞬映り込んだその姿
見逃さなかつたその姿
カッコ良すぎだろ

トキメキさえ覚えた
鏡越しの君を時に想い
記憶に刻まれた勇ましい姿を思い出す
遠い記憶となるうとも

July

JR東海道新幹線 三河安城・名古屋間

2025 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 海の日	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



夜空と天地を結んだ旅路は
はるかな未来へと続いている

燈會は祈りの声が空に届くように
列車は復興への希望が繋がるように
ふたつの灯りが交わり溶ける

「祈りの灯り」 南 輝明
(神奈川県)
夜空に浮かぶ燈會の光
その想いが夜を照らす
静寂を分け入る列車の音
その響きが行く先を示す

August

小湊鐵道 養老溪谷・上総大久保間

2025 年 8 月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 山の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「予土線の旅」 武吉孝夫 (高知県)
 稲穂の色付く町から
 栗と椎茸の村を西に向かう
 県境を越えんと
 温暖なみかんの里に出た
 河内晩柑と温州蜜柑を
 重いほど買いこんで
 じゃこ天と鯛飯を食べた
 いつもは車の目帰り旅だが
 のんびり鈍行の列車旅
 見えないものが見えてきて
 聞こえないものが聞こえてくる
 ゆるやかに流れるソウルの二日だった
 予土線のたかだか八十キロメートルに
 ご当地の味を探す面白さ
 旅先の食には心もおどる
 特別な記念日でなくても
 日々の暮らしに乙張りつけて
 風の流れを変えてみる

JR予土線・土佐大正・土佐昭和間

September

2025 年 9 月

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15 敬老の日	16	17	18	19	20
21	22	23 秋分の日	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「会いに行くよ」
太田優人（北海道）
乗ったことのない車両が
見たことのない景色が
まだまだある
もっともっと走れ
ぼくが大人になるまで
ずっとずっと走れ
ぼくが会いに行くまで

October

JR函館本線 小樽市旭展望台

2025 年 10 月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13 スポーツの日	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3 文化の日	4	5	6	7	8

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「遠くの君も」

佐々木康光 (神奈川県)

君は仰いでいるだろうか。
厳しい寒風にさらされても
堂々と聳える富士の山を。
君は眺めているだろうか。
自らの美を誇るかのように
澄んだ空を彩る望月を。
遠く離れて暮らしても
心がつながれと思いを託す。
思いを受け止めて
鉄路の鼓動がこえました。



November

京浜急行電鉄 久里浜線 三崎口駅付近

2025 年 11 月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3 文化の日	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6

2025

RAILWAY PHOTOGRAPHY & POETRY CONTEST



「聖なる夜の無人駅」
保坂美枝（群馬県）

スノーマンを見張りに立てて
サンタクロースがスイッチを入れた
古びた木造駅舎で明滅する
クリスマスイルミネーション

立て付けの悪いガラス戸が
遠慮がちにガタガタとリズムをとると
ステップを踏むように傾くラッチ
無人駅の聖夜は静かに更けていく

わたらせ渓谷鐵道 上神梅駅

December

2025 年 12 月

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10